もみじ新聞 1月

施設長挨拶

新年、明けましておめでとうございます。2025年、巳年がスタートしました。施設では年末に新年を迎えるための恒例行事となった「餅つき会」を開催しました。ご入居者様もご参加いただき、立派な鏡餅が完成しました。さて、年末年始は天候にも恵まれ、3シーズンぶりに営業を再開した五ヶ瀬町のスキー場は、多くの人で賑わいを見せたようです。仕事始の4日が週末といったこともあり、Uターンラッシュは4日がピークを迎え、宮崎ブーゲンビリア空港では、名残惜しそうに別れる帰省客と家族の姿が多く見られたようです。一方、全国的にインフルエンザが流行しており、県内でも流行警報レベル開始基準値(30)を超えている地域が宮崎市をはじめ多くあるようです。施設でも一部ユニットでは、面会の制限をしている状況となっているなど、ご迷惑をおかけいたしております。流行時期はまだしばらく続くかと思いますので引き続き、感染の予防と対策へのご協力をお願いいたします。今年はご家族様も一緒に行事など、楽しんでいただける年になるよう取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

クリスマスの飾りつけをしました！参加されたご利用者様の中には、綺麗な飾を眺める姿も見られました！

行事予定

・喫茶2/6（木）・生け花1/28（火）
・BDスイーツ1/29(水)　・2/26（水）

鏡もちをつくりました。皆様、上手にこねることができお正月を迎えることができました！